

原価計算(担当者)基礎力強化セミナー

第Ⅰ部 原価計算の基本再認識とコスト削減の視点を理解・修得する！
第Ⅱ部 短・中期の利益計画の視点を理解・修得する！

日時 第Ⅰ部 令和3年2月18日(木) 10:00~16:00
(1日:5時間)

第Ⅱ部 令和3年2月19日(金) 10:00~16:00
(1日:5時間)

対象

- 製造・生産管理、仕入・在庫管理の担当者
- 製造・生産現場管理者、工場長の方など
- 原価計算について、もう一度基本からやり直したい方

講師 西原浩文公認会計士税理士事務所 所長 **西原 浩文** 氏
公認会計士・税理士

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講義項目 電卓を必ずお持ちください

第Ⅰ部のみ・第Ⅱ部のみを選択受講も可能ですが、第Ⅱ部にご参加されます方は、第Ⅰ部からの参加をご推奨しております。
※過去のご参加者の方からの声として、「第Ⅰ部から参加したことで理解度が増した」との声を多数いただいております。ご参考まで。

第Ⅰ部 原価計算に関する基礎力の強化

原価計算の基本再確認とコスト削減の視点を理解・修得する！

1. なぜ「原価」を計算するのか？

- ①原価とは？原価計算とは？
- ②原価計算の目的
- ③製造原価、総原価、非原価項目
- ④原価計算期間

※随時演習を行います

2. どのように原価要素を分類するのか？

- ①形態別分類（+機能的分類）
・材料費 ・労務費 ・経費
- ②製品との関連における分類
・製造直接費 ・製造間接費
- ③操業度との関連における分類
・変動費 ・固定費

※随時演習を行います

3. 原価計算の方法

～生産方法や原価計算の目的から使い分け～

- ①個別原価計算
個別受注原生産形態
- ②総合原価計算
大量生産形態
- ③工程別総合原価計算
- ④等級別総合原価計算
- ⑤組別総合原価計算
- ⑥実際原価計算と標準原価計算
・実際原価とは？ ・標準原価とは？
・原価差異の算定 ・原価差異分析
・原価差異の会計処理

※随時演習を行います

第Ⅱ部 原価管理に関する基礎力の強化

短・中期の利益計画の視点を理解・修得する！

1. 対外的・社内的に必要な原価計算とは？

- ①製造原価報告書とは？
- ②対外的に必要な原価計算…全部原価計算
- ③社内的に必要な原価計算…直接原価計算
- ④固定費調整
- ⑤全部原価計算の損益計算書と直接原価計算の損益計算書

※随時演習を行います

2. 短期利益計画のための管理会計

～販売単価を10%削減したとき、現行の利益を維持するには？

- ①短期利益計画と直接原価計算の利用
- ②CVP（損益分岐点）分析
・損益分岐点図 ・売上高、変動費、固定費の関係 ・損益分岐点
・目標営業利益を達成する売上高、安全余裕率
- ③CVPを使った感度分析
～販売単価、販売量等の変化が営業利益に与える影響

※随時演習を行います

3. 業務的意思決定

- ①業務的意思決定の方法
- ②差額原価収益分析の計算方法
・通常売価より低いが、大量受注という案、受けるか否か
・赤字がでている事業部を存続させるか否か
- ③生産能力と機会原価

※随時演習を行います

4. 設備投資の意思決定～どの施設を選ぶ？

- ①新規投資案の決定
- ②キャッシュ・フローで考える
- ③意思決定方法～時間の概念を考慮しない方法
・回収期間法 ・投下資本利益率法
- ④貨幣の時間価値の考慮
- ⑤意思決定方法～時間の概念を考慮する方法
・正味現在価値法
- ⑥法人税等、減価償却費によるキャッシュ・フローへの影響
・法人税を考慮すると ・減価償却費を考慮すると

※随時演習を行います

（講師派遣による「社内研修」も承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。）

ご参加のおすすめ

企業経営における利益とは、費目別・部門別・製品別の原価をきちんと計算・把握していなければ管理することはできません。原価計算は、メーカーはもちろんですが、他の業種においても利益管理・利益計画を行うための必須のツールです。

本セミナーでは、1日目に“原価計算の視点（コスト削減も含む）”、2日目に“原価管理の視点（利益計画）”を理解・修得していただくことを目標に、わかりやすく、実習を踏まえて進めていきます。この機会に関係各位の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

講師紹介

西原浩文公認会計士税理士事務所 所長
公認会計士・税理士

西原 浩文 氏

名古屋大学経済学部経営学科卒業

1985年公認会計士試験合格後、等松・青木監査法人（現有限責任監査法人トーマツ）に入所
2004年監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）社員就任
2020年有限責任監査法人トーマツを退所し、西原浩文公認会計士税理士事務所を設立

監査法人在籍時は、製造業・小売業・金融業・サービス業などの民間企業の会計監査やIPO、非営利法人・公的機関の会計監査やコンサルティング業務のそれぞれの責任者のほかセミナー講師、地方自治体の包括外部監査人・各種委員会委員などを務める
独立後は日本経営協会セミナー講師のほか、民間企業の監査等委員、地方自治体の補助金審査委員会委員を務めるなど、多岐にわたる分野で活躍中

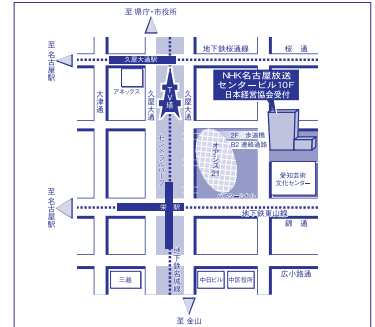
日時： **第Ⅰ部** 令和3年2月18日(木)10:00～16:00 (1日:5時間)
第Ⅱ部 令和3年2月19日(金)10:00～16:00 (1日:5時間)

会場： **NHK名古屋放送センタービル内教室**
名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル ※右図参照

		参加料	消費税等	合計
第Ⅰ・Ⅱ部 ともに受講 (2日間)	本会会員	44,000円	4,400円	48,400円
	一般	50,000円	5,000円	55,000円
第Ⅰ・Ⅱ部の どちらかを受講 (1日間)	本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
	一般	35,000円	3,500円	38,500円

★複数名申込割引について
同一企業(団体)から同じ講座(コース)に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,200円(税込)割引いたします。下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分

【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街・オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法： 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料(負担金)は、銀行振込にて開催3営業日前までにお納めください。(経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。)
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 同業者のお申込みは、お断りする場合がございます。

キャンセルについて 開催日の3営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

その他 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お問い合わせ先： 一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ (担当/松尾・中村) TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F FAX (052) 952-7418
日本経営協会・中部ホームページ <http://noma-chubu.jp/>
※お電話の問い合わせ(駐車場含む)は、平日の9:15～17:15にお願いします。

全：60016323
Ⅰ：60016325
Ⅱ：60016326

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのままFAXして下さい。

R3/2.18・19

「原価計算(担当者)基礎力強化セミナー」参加申込書

年 月 日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにレ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団体名	TEL () - () FAX () - ()		ご派遣責任者 所属・役職名
(フリガナ) 所在地	〒		ご氏名 (印)
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	受講希望コース
			全・Ⅰ・Ⅱ
			全・Ⅰ・Ⅱ
			全・Ⅰ・Ⅱ
			※メールアドレス (通信欄)

〈注〉太くの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。 ©